

令和8年滝沢市議会 議会報告会 開催報告書



滝 沢 市 議 会

目 次

1. 開 催 要 領	P. 1
2. 報 告 会 資 料	P. 2
3. 報 告	
3－1 開催場所（葉の木沢山活動センター）	P. 1 9
3－2 開催場所（滝沢市役所）	P. 3 2
3－3 開催場所（滝沢市多目的研修センター）	P. 3 9
3－4 開催場所（滝沢ふるさと交流館）	P. 5 2
3－5 開催場所（滝沢市北部コミュニティセンター）	P. 6 7
3－6 記録写真	P. 7 6
3－7 周知方法	P. 7 8
4. ま と め	P. 7 9

1. 開催要領

滝沢市議会では、地域別計画で示された11の計画地域の地域づくり懇談会などのご協力のもと、市民が参加しやすい日時、場所に参加していただけるように、下記に示す5カ所にて「議会報告会」を開催します。

報告会では、市議会の取組をご報告させていただくとともに、意見交換の時間では、各常任委員会がより良い市となるよう皆様と意見交換をさせていただき、皆様の声を今後の議会運営、調査・研究に反映させたいと考えています。

① 日時・場所

No	開催場所	開催日時	開催時間
①	葉の木沢山活動センター	6月30日(火)	18時00分～20時00分
②	滝沢市役所	7月5日(日)	10時00分～12時00分
③	滝沢市多目的研修センター	7月10日(金)	18時00分～20時00分
④	滝沢ふるさと交流館	7月13日(月)	18時00分～20時00分
⑤	北部コミュニティセンター	7月27日(月)	18時00分～20時00分

② プログラム

- ★ 開 会
- ★ 議長挨拶
- ★ 第1部（議会報告）
 - ・令和8年度の予算審査の報告
 - ・3常任委員会（総務教育、環境厚生、産業建設）の調査の報告
 - ・質疑応答
- ★ 第2部（ワークショップ形式による意見交換）
 - ・テーブル1 総務教育分野
【テーマ：使いやすい集会所にするために】
 - ・テーブル2 環境厚生分野
【テーマ：一人で動けなくなった時、避難どうする？】
 - ・テーブル3 産業建設野
【テーマ：あなたの家の前の道路、だれが守っていますか？】
- ★ 閉 会（アンケート記入含む）

③ 周知方法

開催のお知らせは、たきざわ市議会だより、市議会ホームページ、回覧板、地域づくり懇談会会長への文書、ポスター掲示、チラシ配布、市公式LINE及び報道機関等への情報提供等を介して行います。

報告については、市議会ホームページで公表します。

2. 報告会資料

① 第1部 議会報告

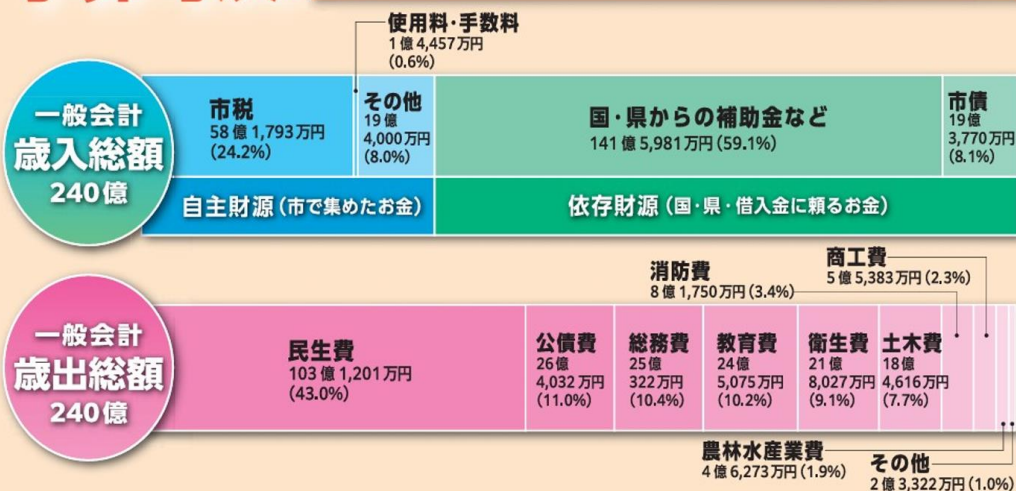
(1) 令和8年度予算審査について

第一部 議会の報告

(1) 令和8年度予算審査の報告



令和8年度 一般会計当初予算……………240億円
予算可決! 特別会計(国民健康保険等4件) …101億9,167万円



(1) 令和8年度予算審査の報告

歳入 《一部を紹介します》



《市民税個人分》

【問】 税収増の要因は。

【答】 厚生労働省の毎月勤労統計調査をもとに、岩手県の平均現金給与総額の伸び率および7年度の年金改定率の増を加味したものです。

《財政調整基金》

【問】 繰入金の大幅増の要因と財政への影響は。

【答】 物価高騰や人件費増に加え、情報システム仮想基盤の更新など、一般財源負担の大幅増が要因ですが、取崩しを上回る積立てを見込んでおり、財政への影響はないものと捉えています。

(1)令和8年度予算審査の報告



歳出 総務教育分野《一部を紹介します》

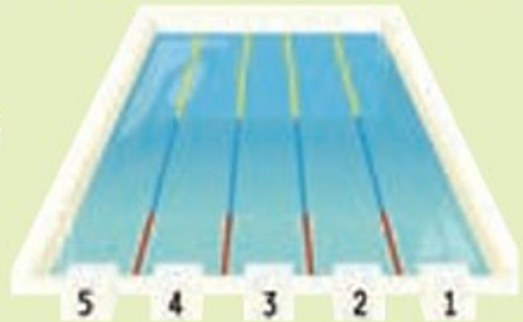
●小学校校舎等改修事業

Q: 鷺飼小プールの改修箇所は。

A: 8年度は、ろ過装置設備一式の更新を予定しており、そのほかの劣化部分は数年後に実施する予定です。

Q: 改修箇所の優先順位の設定方法は。

A: 業務委託した劣化診断状況により、優先順位を設定しています。



●小・中学校校舎等補修事業

Q: 補修工事の内容は。

A: 例年の決算事業実績から見込んでおり、学校要望に係る修繕が2割、保守点検による修繕が3割、緊急的な修繕が5割の割合で計上しています。そのほか、滝沢小中学校の小荷物昇降機制御盤更新工事も予定しています。

(1)令和8年度予算審査の報告



歳出 環境厚生分野《一部を紹介します》

●子育て家庭支援事業

Q: ヤングケアラーの研修は。

A: 県の事業を活用し、子どもと接する機会の多い幅広い関係機関対象の研修会は開催していますが、参加率の向上が課題となります。介護や障がいの関係機関へも対象を拡大しつつ、ヤングケアラー支援の理解の向上に努めます。

●生活困窮者自立支援事業

Q: 家計改善支援で家族介護を主にしているヤングケアラーの把握は。

A: 支援の実例もあり、本人だけでなく家族全体の実態を広く深く把握をし、適切な支援へとつなげます。



(1)令和8年度予算審査の報告



歳出 産業建設分野《一部を紹介します》

●地域公共交通維持確保事業

Q:新コミュニティバス本格運用後の年間利用者数、目標値6,000人の算定根拠は。

A:現行福祉バスの年間利用者数が6年度実績で約3,000人と年々減少する状況ですが、再編によって効率化され利便性が向上します。さらに中心拠点商業地区の施設などもオープンすることから、利用者の増加を見込み、6年度の実績である3,000人の約2倍の利用者数を目標としました。



●有害鳥獣対策事業

Q:電気柵設置補助上限額および補助率で目標値（農作物被害額：100万円）が達成できるのか。

A:電気柵は管理が大事であり、設置後の指導も含めて被害額を抑えるよう努めます。

(1)令和8年度予算審査の報告

総括質疑

児童交流、シビックプライドについて

《シビックプライドとは、自分の住む町に愛着を持つ姿勢です》

Q：地域づくり、まちづくり、生活環境づくり等について、本市の児童に対する予算は？

A：自然環境の学習や安全安心のための交通安全教室に専門員が各学校に出向き自転車の乗り方などを教えています。これらの予算は市民環境部が担っています。



(1)令和8年度予算審査の報告

総括質疑

避難行動要支援者への支援体制について

Q：避難行動要支援者名簿の整備状況と個別避難計画の作成状況は？

A：令和7年12月末現在で名簿の登録者は1,400人、個別避難計画の作成者は11人です。



(1)令和8年度予算審査の報告

総括質疑

産業政策と若者定住について

Q：若者の市内就職や雇用創出に対する目標と指標は？

A：目標は、県立大周辺のIT関連企業の集積、人材育成や企業と若者のマッチングです。指標は、市IPUI/バージョンセンター、パークの企業への就職状況を確認することで、これを雇用創出の動向を示す代表的なものとして活用しています。



(1)令和8年度予算審査の報告

附 帯 決 議

令和8年度一般会計予算に4つの附帯決議を付して可決しました。

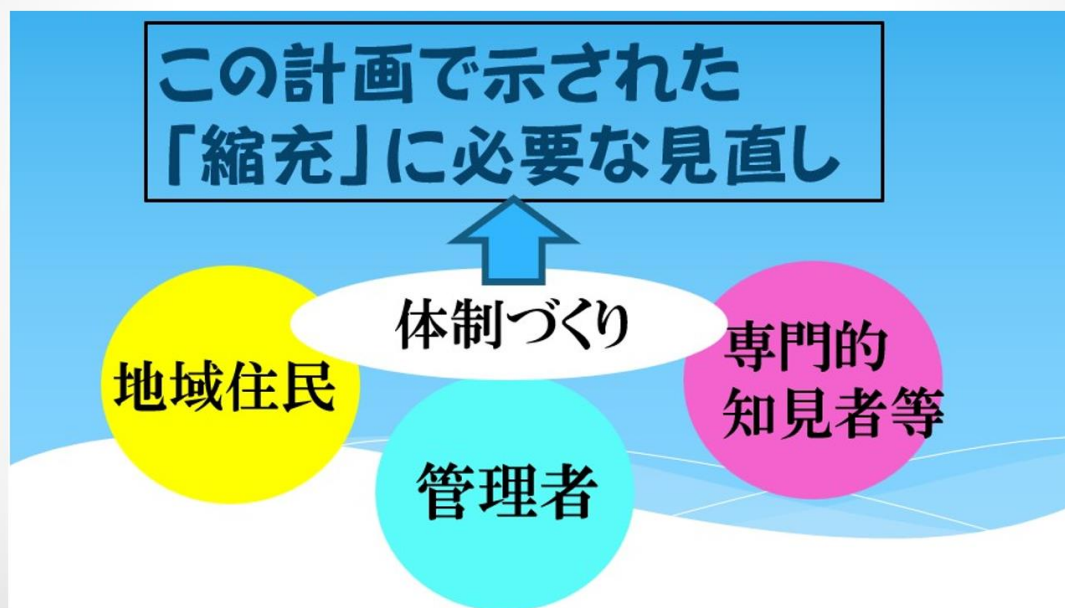
附帯決議とは、可決された案件に対して事業を執行する上での要望や留意事項を述べるための決議です。

政治的効果はありますが、法的効果はありません。

(1)令和8年度予算審査の報告

附 帯 決 議

公共施設等総合管理計画で示された「縮充」に必要な量の見直しについて



(1)令和8年度予算審査の報告

附 帯 決 議

地域医療体制の確保に向け

地域医療体制の確保

中心拠点商業地区の医療ゾーン整備を含めた一次医療圏の充実を図る。

在宅医療及び訪問診療の体制強化。

在宅医療・介護の連携体制の推進。

夜間・休日を含め安心して受信ができる持続可能な地域医療体制の構築。

(1)令和8年度予算審査の報告

附 帯 決 議

避難行動要支援者の支援体制強化のため

① 対象者の台帳登録数の実態把握の促進

② 地域住民や関係団体と連携し、個別避難計画の作成を着実に推進

③ 地域防災活動と連動した支援体制の構築と共通マニュアルの整備

④ 実効性のある避難支援体制の構築

(1) 令和8年度予算審査の報告

附 帯 決 議

当初予算案の付属資料である「**実行計画書兼事業説明書**」について

◆実行計画書兼事業説明書

資料の改善

事業ごとの事業内容
事業費の内容が
把握できる

(2) 3 常任委員会で進行中の所管事務調査【総務教育分野】について

(2) 3常任委員会調査の報告《総務教育常任委員会 ①》

《調査のテーマ》

地域維持型契約方式の取組も含めた
長寿命化修繕計画の推進について



★調査の目的

滝沢市の公共施設を対象とし、劣化や損傷を早期に是正し、標準より耐用年数を延ばしていく長寿命化を推進するため、契約方式の取組も含めた調査研究を行うことです。



(2) 3 常任委員会調査の報告 《総務教育常任委員会 ②》

《調査のテーマ》

地域維持型契約方式の取組も含めた
長寿命化修繕計画の推進について



★調査の内容

1. 関係部署の事務調査 & アンケート調査で、**現状を把握**

《 日常点検の内容・軽微な劣化対策・専門的知見者の介在度 》

2. 関係者との懇談 & 先進事例調査で、**課題解決策の構築**

《 専門技術者による日常点検と軽微劣化の早期対策 》

《 地域貢献評価を意識した地元企業による地域維持型契約方式 》

《 だれでも理解できる施設の縮小対応マニュアル 》

(2) 3 常任委員会調査の報告 《総務教育常任委員会 ③》

《調査のテーマ》

地域維持型契約方式の取組も含めた
長寿命化修繕計画の推進について



★今後の調査予定

施設の健全・安全状態を確認する
日常点検に係るアンケート調査
を実施し、現状を把握

現在、実施中

課題を抽出し、関係団体との懇
談会等を加味して、対策の方向
性を模索

- 所管事務調査の報告
- 政策提言の作成・提出

先進事例の調査や関係者との
討論会等を踏まえ、課題解決策
を構築

(2) 3 常任委員会調査の報告 《総務教育常任委員会 ④》

《調査のテーマ》

本市との姉妹・友好都市の選定と位置づけについて



★調査の目的

将来的な友好関係を創出できる自治体を適正に選定するため、姉妹・友好都市の選定要素と位置づけを明確化させるため、調査研究を行うことです。



(2) 3 常任委員会調査の報告 《総務教育常任委員会 ⑤》

《調査のテーマ》

本市との姉妹・友好都市の選定と位置づけについて



★調査の内容

1. 関係部署の事務調査 & 市民懇談会で、**現状を把握**

《本市児童と読谷村児童との沖縄交流後、市民懇談会》

《本市での児童交流時、児童、関係者と市民懇談会》

2. 姉妹・友好都市の**選定要素と位置づけを明確化**

《本市に適切な選定要素の模索》

《本市の強みを生かした位置づけの模索》

(2) 3常任委員会調査の報告《総務教育常任委員会⑥》

《調査のテーマ》

本市との姉妹・友好都市の選定と位置づけについて



★今後の調査予定

沖縄交流（7/31～8/3）後、
参加者との市民懇談会



本市での交流（R9年2月中旬）
時、参加者との市民懇談会



選定先進事例調査や関係者との
懇談を踏まえ、選定要素と位置
づけを明確化



●所管事務調査の報告

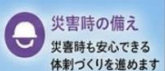
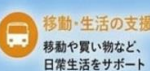
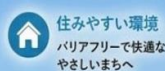
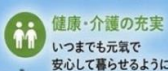
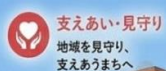
(2) 3 常任委員会で進行中の所管事務調査【環境厚生分野】について

(2) 3常任委員会調査の報告《環境厚生常任委員会①》



高齢者とその家族が安心して暮らせる環境づくり

みんなで支えあい、笑顔でいきいきと暮らせるまち 滝沢市へ



災害時の個別避難計画

一人ひとりの状況に応じた避難計画を作成し、災害時の安全・安心を支えます。

主眼内容

- ・本人の情報（年齢、性別、病状、家族構成など）
- ・連絡先・連絡方法
- ・支援者（家族、近所の方、民間関係など）
- ・災害時の支援内容 など

災害の情勢・見直しには、ご家族・ご家族の同意が必要です。まずはお気軽にご相談ください。

地域で支えあいまちづくり

地域のつながりを大切に、誰もが安心して暮らせるまちを目指します。

- 見守り・声かけ
地域での見守りや声かけ活動を推進します
- 交流の場づくり
サロンや交流イベントを通して、生まがいくつくりを支援します
- 助けあいの助
地域・ボランティア・事業者が連携して支えあいます

一人ひとりのやさしさが、安心の気流につながります。

※生成AIによるイメージ図

(2) 3 常任委員会調査の報告 《環境厚生常任委員会 ②》

《調査のテーマ》

高齢者とその家族が安心して暮らせる環境づくり



★調査の目的

R6年度たきざわ幸福実感アンケート調査の結果

項目：老後が不安なく暮らせること

重要度
5位

満足度
43位

議会報告会でも
多くの地域から
不安の声有り

(2) 3 常任委員会調査の報告 《環境厚生常任委員会 ③》

《調査のテーマ》

高齢者とその家族が安心して暮らせる環境づくり



★調査の内容(市内包括支援センターの現地調査)



松実会



滝沢南

調査の
視点

- 相談の現状
- 職員体制
- 関係機関との連携
- 住民への周知
- 介護制度

(2) 3 常任委員会調査の報告 《環境厚生常任委員会 ④》

《調査のテーマ》

高齢者とその家族が安心して暮らせる環境づくり



★調査の内容(令和8年度予算審査)

「**滝沢市避難行動要支援者台帳登録制度**」

登録者数 1,400 人 (令和7年度時点)

「**個別避難計画**」

作成者数 12 人 (令和7年度時点)

(2) 3 常任委員会調査の報告 《環境厚生常任委員会 ⑥》

《調査のテーマ》

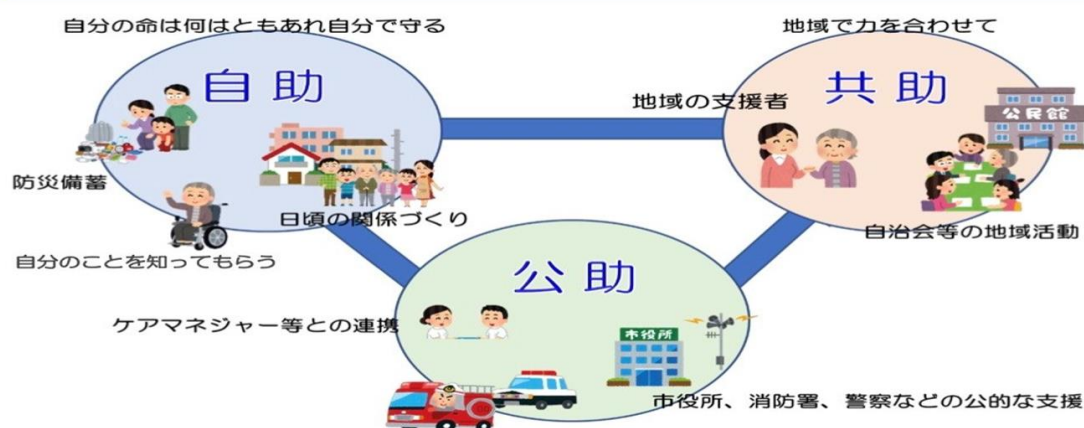
高齢者とその家族が安心して暮らせる環境づくり



★調査の内容(解決策)

自助・共助・公助の連携とバランスを調査研究し、連携強化策の提言をめざします。

個別避難計画の作成は「自助」と「共助」の連携の取組



(2) 3 常任委員会調査の報告 《環境厚生常任委員会 ⑥》

《調査のテーマ》

高齢者とその家族が安心して暮らせる環境づくり



★今後の調査予定

現状と課題の確認（要支援者・支援団体アンケート）



アンケートからの課題を協議



先進地を視察し、対応策などを検討



所管事務調査の報告、政策提言をめざす

(2) 3 常任委員会で進行中の所管事務調査【産業建設分野】について

(2) 3 常任委員会調査の報告 《産業建設常任委員会 ①》

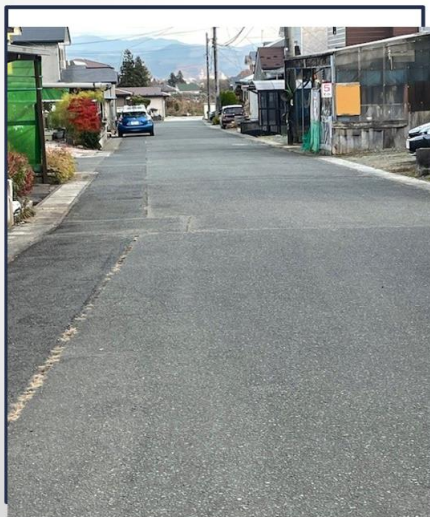
《調査のテーマ》

誰もが快適に暮らせる生活道路の支援について



★調査の目的

私道への支援策 ～公平性を考える～



○家の前の道路には
市道と私道がある

○違いを意識したことは
ありますか？

(2) 3常任委員会調査の報告 《産業建設常任委員会 ②》

《調査のテーマ》

誰もが快適に暮らせる生活道路の支援について



★調査の内容(課題1)

市道なら



除雪あり
市が補修
市が管理

私道では

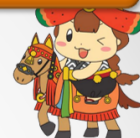


除雪対象外
補修対象外
個人・地域管理

(2) 3常任委員会調査の報告 《産業建設常任委員会 ③》

《調査のテーマ》

誰もが快適に暮らせる生活道路の支援について



★調査の内容(課題2)

- ① 協定を締結した開発団地で**市道**では無く**私道**のままの道路はどれ位あるか？
- ② 所有者が市では無い**市道**はないのか？
- ③ **市道**と同様の**私道**はどれ位あるのか？
- ④ なぜ**市道**になれないのか？
- ⑤ **市道**と**私道**の公平性の判断・基準は？

(2) 3常任委員会調査の報告 《産業建設常任委員会 ④》

《調査のテーマ》

誰もが快適に暮らせる生活道路の支援について



★調査の内容(現地確認等)



道路課へのヒアリング



地域からのアンケート



資料作成



現地調査

(2) 3常任委員会調査の報告 《産業建設常任委員会 ⑥》

《調査のテーマ》

誰もが快適に暮らせる生活道路の支援について

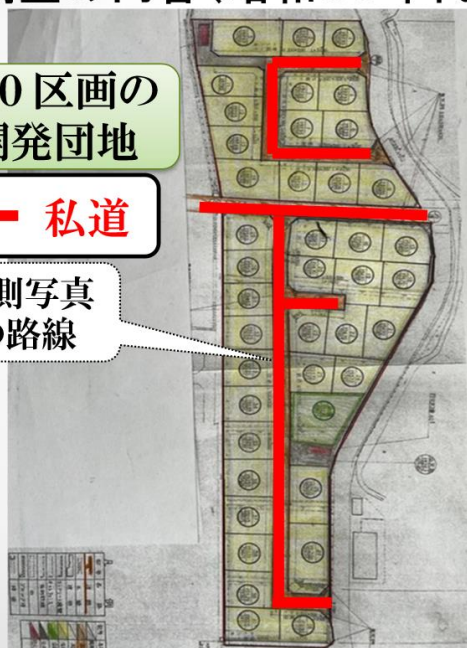


★調査の内容(昭和60年代の開発図面と現地写真)

40区画の
開発団地

— 私道

右側写真
の路線



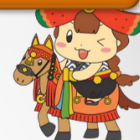
幅員 6 m
両側側溝
アスファルト
舗装の私道

見た目は市道でも...実は私道

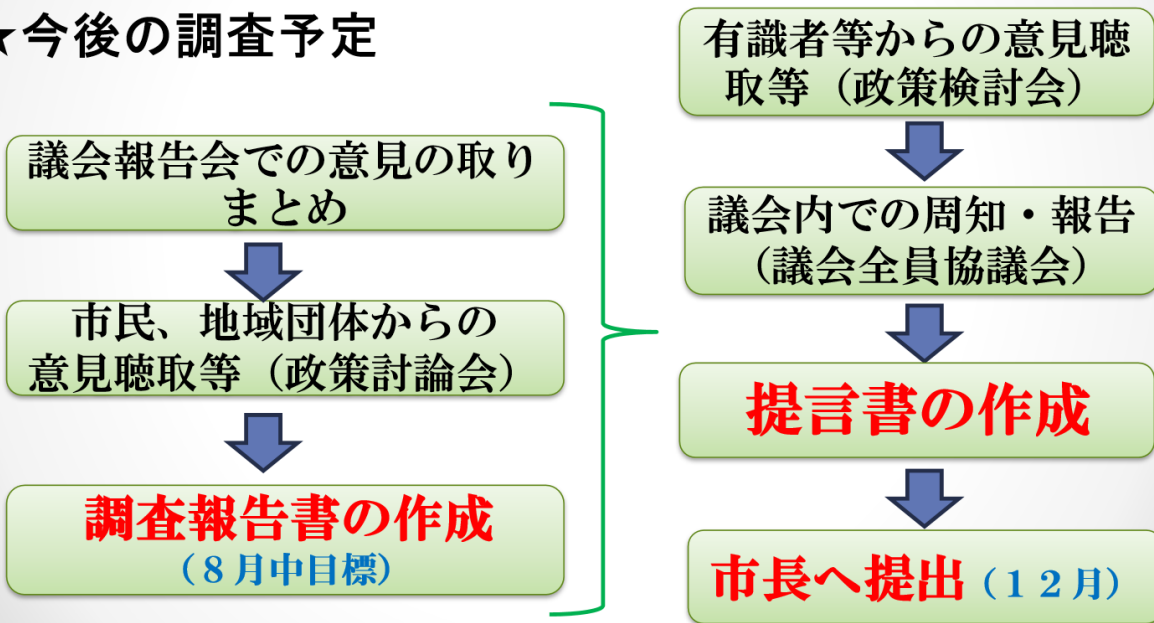
《(2) 3 常任委員会調査の報告 《産業建設常任委員会 6》》

《調査のテーマ》

誰もが快適に暮らせる生活道路の支援について



★今後の調査予定



② 第2部（ワークショップ形式による意見交換）

第2部の流れ



1 アイスブレイク

2 テーマの深堀をしよう！

- ワールドカフェの説明
- テーマの説明
- 3つのテーマについて深堀タイム《15分×3サイクル、休憩10分》

3 閉会・アンケートの記入

テーマの紹介



★総務教育分野

使いやすい集会所にするために

★環境厚生分野

一人で動けなくなった時、避難どうする？

★産業建設分野

あなたの家の前の道路、だれが守っていますか？

お疲れ様でした

閉会のあいさつ

アンケートの記入のお願い



※提出はアンケート回収BOXへ

3. 報 告

3-1 開催場所（葉の木沢山活動センター）

報告書 No. 1

議会報告会 開催報告書 （ 1 班）

会 場 名	葉の木沢山活動センター
実 施 日 時	令和 8 年 6 月 30 日 （ 火 ） 18 時 00 分 ～ 20 時 00 分
出席議員氏名 （ 議 長 含 む ）	日向裕子 安部理絵 鍵本 桂 柳橋好子 相原孝彦 藤原 治 日向清一 稲荷場裕 角掛邦彦 （欠席者： 山谷 仁 ）
参加人数 （議員除く）	合計 ： 22 名

記録者 ： 日向清一

参加者の発言等一覧

委員会名：総務教育常任委員会

発言等内容	
1	集会所の空き状況や予約をネット・Webでできるようになるといい
2	集会所の場所が分からない 案内標識や看板の設置など、分かりやすい場所の説明がほしい
3	アパート住まいで自治会の動きが分からない 集会所の場所が分からない
4	集会所の借り方、誰が使えて、何のために使えるか分からない
5	鍵の管理を分かりやすくしてほしい
6	集会所を個人的に使用可能か分からない
7	子ども会として利用の仕方が分からない（コロナ禍の入会のため、どうしたらいいか分からない）
8	集会所までの交通手段がほしい（自治会が広いので高齢者の足がない）
9	集会所が狭くていきいきサロンの活動ができない
10	平等な活動ができるような施設（満たされる施設）を

参加者の発言等一覧

委員会名：総務教育常任委員会

発言等内容	
11	調理しやすい台所がついた大きな集会所がほしい
12	厨房器具・食器があること
13	ホール・調理室・会議室など、色々な事に使える場所がほしい
14	椅子の数を増やして、テーブルを新しくしてほしい（葉の木沢山活動センターの椅子が50脚足りない）
15	高齢者用の椅子がほしい
16	エアコン、暖房がほしい
17	運動用具の設置をお願いしたい
18	老朽化している集会所の整備が必要
19	時間帯解放やカフェのスペースが欲しい
20	児童クラブが不足しているが、集会所と併用できないか

参加者の発言等一覧

委員会名：総務教育常任委員会

発言等内容	
21	集会所が狭いため、他地区に行って活動している
22	集会所を新しくしてほしい（巣子自治会）
23	利用率が高く、他地区の施設を利用している（巣子集会所）
24	巣子集会所は狭くて大変です 台所も使えない
25	空き家を集会所にできないか
26	集会所の利用が不便 自治会の物を置く場所がない
27	拠点となる大きなセンター的な所の中身を充実させてほしい
28	巣子自治会と長根自治会の合同集会所の検討をお願いしたい
29	巣子駅に集会所を（駐車場の確保も含めて）
30	集会所と併合した倉庫のような大きい建物が必要（災害時に役立つ）

参加者の発言等一覧

委員会名：環境厚生常任委員会

発言等内容	
1	支援が必要な家を把握する
2	川前4区では氏名・生年月日・住所・自力避難可能かの名簿を作っている
3	毎年家族構成の確認が必要！ 市で作成できませんか？
4	学生、若者の一人住まいを巻き込む、力を借りれる仕組みが必要（共助）
5	そもそも避難要支援者台帳があることを知らなかった 若い世帯は知らないと思う
6	マイナンバーカードに何か附帯できないか？ あるいは、健康診断でQRコードみたいな方法で申請できないか？
7	住人（世帯人数・生年月日・続柄等）救急要請で必要な情報の提供があったほうが良い
8	団地内で1人世帯の把握が必要
9	民生委員任せでは？
10	地区の民生委員を知らないなので、知る必要がある

参加者の発言等一覧

委員会名：環境厚生常任委員会

発言等内容	
11	支援者に避難協力を強制できない
12	責任が持てるのか？
13	台帳作成にもっと市が関わるべきでは？
14	関係機関との連携体制の強化が必要
15	川前では独自の名簿を共有している
16	小集団での要支援者の共有が必要
17	個人情報の壁があり、誰が避難に困っているか知らない
18	3年に1度位は台帳の案内が必要では（更新）
19	上山団地の事例を参考に
20	サポートの必要性を各世帯へ確認

参加者の発言等一覧

委員会名：環境厚生常任委員会

発言等内容	
21	隣近所の連携が重要
22	回覧板の地区、住民は分かるが、新しい団地の地区高齢者など、助けが必要な人がいるのか分からない
23	自主防災組織に民生委員の加入を自治会に要請できないか
24	一人暮らしの住民に対して要支援者名簿に登録の要望をし、自治会で共有する
25	119番にTELする
26	地域の誰が助けが必要か分からない
27	民生委員ですが、働いているので、すぐに助けに行けないかもしれない 近所の方の助けが必要
28	ご近所さんとの付き合いがあるうちは良いが、世代が変わっていく時にも繋がっておけると助け合える．．．かな

参加者の発言等一覧

委員会名：産業建設常任委員会

発言等内容	
1	自分の家の前は私道
2	市道は行政で管理、私道は利用する個人で集団立ち上げで管理 3割助成金を出すとかの検討が必要
3	通学路の除雪後に子どもたちが遊んで危ない
4	横断歩道のマークが薄れている
5	通学路に休憩ポイント（日陰、トイレ、水汲み）できる場所欲しい
6	市道にするかどうかは地主の方の一存で決めれるのか
7	自身の家の前は除雪車がくるということは市道と判断して良いのか
8	巢子駅前のT字路に信号がない
9	市道の除雪した雪のかたまりを私道の入り口においておかないように 業者に指導が必要
10	市道と私道、管理してもらえるのと、してもらえないのがある

参加者の発言等一覧

委員会名：産業建設常任委員会

発言等内容	
11	市道は市が担当している
12	市道と私道、意識したことがなかった 火災予防や地震等有事の際に影響があるのかも 整理が必要
13	春の舗装補修が遅いので早期の着工が必要
14	税金払っているのに除雪入らない 平等でない
15	ボコボコしている 凹んでいる
16	制度が分からない 補修にお金がかかるので放置されている
17	カーブミラーをつけてほしいときはどうすればいいのか
18	私道の雪かきの補助、防犯灯の設置のまとめる人がいない
19	防犯灯が切れていてもなかなかなおしてくれない
20	私道を市道に繰り上げて 市民が分かるように地区別に識別して、配布してほしい

参加者の発言等一覧

委員会名：産業建設常任委員会

発言等内容	
21	アスファルトに隙間ができ、草が生えている
22	下水道の工事が終わってから隙間ができてだんだん大きくなり草が生えて困る
23	通学路歩道がない 誰が通っても通学路とわかる色分けが必要 (スクールゾーン)
24	除雪が道路の中央部しかない
25	歩道がなくて子どもが危険
26	スピードを出す車が多い
27	側溝と道路の間に草が生えるのをどうにかしたいが勝手にコンクリートですき間を埋めていいのか
28	私道の外灯は私道の持ち主が管理か
29	外灯が点灯しない

アンケートのまとめ

会場名：葉の木沢山活動センター

問 1 議会報告会のきっかけ

ア 市議会だより	5	エ 市公式LINE	1
イ 市議会ホームページ	0	オ ポスター、チラシ	4
ウ 回覧板	9	カ その他	7

※「その他」の内容

市民から聞いた
滝沢市連協役員になったので知った
口コミ
自治会会議で情報把握

問 2 報告会の内容について

ア 分かりやすかった	9
イ 分かりにくかった	4
ウ どちらでもない	6
エ 未記入	3

問 3 時間について

ア ちょうどよかった	15
イ 長かった	1
ウ 短かった	5
エ 未記入	1

アンケートのまとめ

会場名：葉の木沢山活動センター

感想	
No	記述内容
1	少ししか参加できなかったが、様々な意見を聞くことができた
2	いろいろな話ができて良かった
3	議会の皆様に、地域・子どもたちの声を聞いていただけて良かった
4	普段関わりのない方々との交流や、知らなかったことが聞けて良かった 今回は子育てのテーマがなかったので子育て世代の話ができなかったが、子育ての話もしたかったので若い世代の方が参加しやすくして頂きたいと思う
5	初めて参加した 若い世代が参加するのは色々難しいところがありそうだが、我が市・我がまちのことなので若い世代も参加できると良い
6	本日出た意見をこれからの地域住民の生活に生かしてほしい
7	集会所の議題に取り合ってもらい良かった
8	色々な課題と、そのためにどうしたらいいか、どうして欲しいかの意見が聞けてよかった
9	子育て世帯は18:00~20:00に夕食があり出かけるのが難しい 子育て世帯の意見を集めるなら、イベント等でアンケートしたり、スマホ回答が良いのではないかと思う 初めて参加したが、このように意見交換ができる機会は貴重だと思う
10	どのような取り組みをしているのかが分かりやすかった 地域コミュニティの大切さを改めて考えさせられた時間だった

アンケートのまとめ

会場名：葉の木沢山活動センター

感想

No	記述内容
11	予算の関係が聞けて良かった 身近な題目を設定して考えやすかった
12	意見交換のディスカッションは、色々な情報を得られて良かった 報告会の内容は具体的でなく、分かりづらかった
13	途中からの参加となったが、道路（私道・市道）について活発な意見がとびかい、素敵な会であった 是非、このたびの意見を市政に生かしてほしい
14	普段分らないことや知らないことを知ることができて良かった 自分の住んでいる所や隣の地区を知ることができて勉強になった 良い取り組みは市内各地で広がるといいなと感じた
15	議員に話しをしている内容が市に通じていないのでは
16	初めての参加でしたがいろいろな情報等も得ることができ有意義な時間だった もっと沢山の方（いろいろな方）に知ってもらえば良いかと思う （参加しやすい状況が必要かと思います）
17	参加人数が少ない PRの方法・検討が必要
18	内容的に時間が短かったと思う

議会報告会 開催報告書 （ 1 班）

会 場 名	滝沢市役所
実 施 日 時	令和 8 年 7 月 5 日 （ 日 ） 10 時 00 分 ～ 11 時 47 分
出席議員氏名 （議長含む）	日向裕子 安部理絵 山谷 仁 鍵本 桂 柳橋好子 相原孝彦 藤原 治 日向清一 稲荷場裕 角掛邦彦
参加人数 （議員除く）	合計 : 7 名

記録者 : 日向清一

参加者の発言等一覧

委員会名：総務教育常任委員会

発言等内容	
1	上鵜飼集落センターは、農水省の補助金で農家振興組合で建設 農家等の負担金有り
2	鵜飼温泉自治会ほか冬の除雪作業が大変
3	子ども会などが使用するには収容数が足りないために、ビッグルームなどを有料で利用している
4	集会場が、自治会員の数に対して狭くなった 駐車場も足りない Wi-Fi もないので、あればインターネットが使えて便利
5	エアコンは補助金を利用して2台つけて快適 アンペア（契約電力量）は自治会でアップ 床板に張替え、トイレ・水回りの修理もした
6	エアコン設置希望 トイレの改装を計画、進行中
7	市の補助金を利用して、市水道への切り替えを行う また、外壁、屋根塗装改修工事も補助金を利用して実施

参加者の発言等一覧

委員会名：環境厚生常任委員会

発言等内容	
1	助けてと言える普段からの環境づくりが地域に必要
2	自治会に入っていない方をどうする？
3	自治会費や寄付金の集金を振込にしない 1件ずつ顔を見て歩く
4	一人での避難は？ 1次避難場所は団地・集会所、2次避難場所は体育館を考えている ※車の移動できるのか？
5	緊急通報のためのシステム構築を 電話以外のポットや冷蔵庫などの活用
6	地域支援者の連絡体制、災害時の電話連絡から始める
7	地域で支援の声が上げやすい環境を作るように。井戸端会議しやすい状況を
8	自治会内の班での確認作業を隣近所で
9	個別避難計画は自治会に丸投げ 行政は個人情報で理由に逃げている
10	防災組織の高齢化による後継者不足

参加者の発言等一覧

委員会名：環境厚生常任委員会

発言等内容	
11	隣同士でフォローし、協力し合って避難
12	市の防災防犯課へ連絡する・社協へ連絡する ほかへ連絡してもらう
13	地域コミュニティを健全に
14	台帳の対象者への更新は？
15	3年に1度位は案内しては？（更新）

参加者の発言等一覧

委員会名：産業建設常任委員会

発言等内容	
1	除雪の排雪所の公開。団地にも排雪場所を設けてほしい
2	市道と私道を意識したことはない 気にしたこともない
3	住宅近くの農道がいつくずれるか心配
4	除雪を高齢化によりあまりできなくなった 救急車・消防車が入れない
5	土地改良区の道路は除雪もなし、補修もなし
6	道路として寄付しようとしたが受けないと言われた
7	市街化調整区域が多い
8	3パーク・温泉・上鶴飼には私道・農道が多い
9	冬期間の除雪は市と自治会が行なっている 排水口の破損がある

アンケートのまとめ

会場名：滝沢市役所

問 1 議会報告会のきっかけ

ア 市議会だより	0	エ 市公式LINE	0
イ 市議会ホームページ	0	オ ポスター、チラシ	0
ウ 回覧板	4	カ その他	3

※「その他」の内容

自治会の案内
地域づくり推進委員会からの案内

問 2 報告会の内容について

ア 分かりやすかった	4
イ 分かりにくかった	0
ウ どちらでもない	3
エ 未記入	0

問 3 時間について

ア ちょうどよかった	7
イ 長かった	0
ウ 短かった	0
エ 未記入	0

アンケートのまとめ

会場名：滝沢市役所

感想

No	記述内容
1	テーブルを回りいろんな方と色々な意見交換ができてよかった アイスブレイクは、ほかの会議等でも活用したいと思う
2	途中からの聴講だが、皆様の意見を聞けてありがたかった
3	滝沢市の財政（新規事業にどれだけ使えるか）の報告をもっと知りたかった 近くの困りごともありますが、お金があるかどうかなので
4	初めての参加でいろいろ知らないことが多いと思う どのような活動をしているか分かった
5	参加人数が少ないのがもったいなかった 大変良い内容なので、回覧文の中に重要項目が目立つようにしたら良いと思う （太文字にするとか）
6	参集者が少ない会場（市役所、ふるさと）は合同開催してもよいと思う
7	参加者が少なくテーマの深堀が中途半端と感じる 参加者が増えるような工夫が必要

議会報告会 開催報告書 （ 2 班）

会 場 名	滝沢市多目的研修センター
実 施 日 時	令和 8 年 7 月 10 日 （ 金 ） 18 時 00 分 ～ 20 時 00 分
出席議員氏名 （ 議 長 含 む ）	角掛邦彦 齋藤明 佐藤澄子 奥津一俊 井上仁 川口清之 菅野福雄 柳橋好子 村木香織 小田島清美 （ 欠席者 ： 遠藤秀鬼 ）
参加人数 （議員除く）	合計 : 19 名

記録者 : 小田島清美

参加者の発言等一覧

委員会名：総務教育常任委員会

発言等内容	
1	外灯の申請を通してほしい
2	修繕が必要になったときに市から補助してもらえる仕組みがあるとよい
3	災害における避難場所の指定を明確に示してほしい
4	ウォッシュレットトイレにしてほしい
5	男女別トイレにし、多目的トイレもあればよい
6	使用時間をできるだけリーズナブルにする（管理の問題）
7	設置場所は利用が最も使いやすい場所とする
8	照明・暖房冷房は完備して、料金は実費（安い）でよい
9	管理にかかわる経費を考えているのか
10	耐震調査の明確化（優先順位）

参加者の発言等一覧

委員会名：総務教育常任委員会

発言等内容	
11	活動日数が多いため電気料金が赤字
12	集会所が狭いので少し広くしてほしい
13	土地は市所有であるが、センターは自治会になっている センターの経費は自治会が負担しているので燃料代が大変（大沢集落センター）
14	洋式トイレにしてほしい（大沢集落センター）
15	建物は自治会のものであるため、改修するとき金がかかるので市のものにならないか
16	鍵の管理方法や予約取り方法を改善
17	公民館は民有地のため、返還して現在コミセン1か所だけで利用を我慢している（小岩井）
18	水道光熱費の格差をなくしてほしい
19	集会所の2か月先の予約を受け付けてもらいたい 他は特に不便を感じていない
20	24時間いつでも使えるように（篠木）

参加者の発言等一覧

委員会名：総務教育常任委員会

発言等内容	
21	冬の暖房代を無料にしてほしい（篠木）
22	大釜南地区と上地区との合同会議の時は主に南地区を使うが、上地区の人たちには遠すぎる
23	大沢集落センターはだいぶ建物が傷んできている
24	大釜南地区に関しては今の現状で大体満足している
25	大沢集会所の駐車場の確保が課題である
26	自分たちの小岩井公民館を作りたい
27	集会所作りの優先順位を知らせてほしい
28	トイレの改善をしてほしい

参加者の発言等一覧

委員会名：環境厚生常任委員会

発言等内容	
1	緊急連絡網を作成して各家庭に配布 (自治会の半単位等で)
2	連絡名簿を作成しておく
3	緊急連絡者を明確にしておく
4	連絡を取れるように準備する (TEL等)
5	親戚に連絡する
6	行政、包括、本人、自治会(地域)、民生委員の連携が大切
7	隣近所の世帯の状況が分かるつながりを作っておく
8	日ごろからの声掛けを心がけておく
9	「助け」を求める (知っている人or消防等公共機関)
10	有事の際の避難所の再周知

参加者の発言等一覧

委員会名：環境厚生常任委員会

発言等内容	
11	大沢自治会の3地区単位で作成している福祉マップの作製を参考にすべき (要救助者、独居老人など)
12	避難どうするのか、家の中にいるのがいい
13	手が動かなかったことを想定するとスマホが使えず連絡取れないのであきらめる
14	電話(スマホ)をかけて助けを求める
15	知人に連絡する
16	今は逆に人を助けることしか考えられないので何も決めていない
17	家族に連絡する
18	誰にも連絡付かなかった場合は大声を出して叫び助けが来るのを待つ
19	隣の人に声掛けする(日常の声掛けなど接するように心がけている)
20	スマホで身近ないところなどに連絡する

参加者の発言等一覧

委員会名：環境厚生常任委員会

発言等内容	
21	スマホで身近ないところなどに連絡する妻や救急車に助けを求める
22	誰かに頼む？今は何も決めていない
23	親しい人に連絡してから出かける（良いことにその人から我が家が見渡せる位置にある）
24	頼って助けを求める 救急車を呼んでもらう 奥さんがいないときは近所の人に助けを求める。
25	対策。頼める人を決めておく、家族、近所の人、自治会、民生委員、市、包括などにその旨伝えておく
26	日頃から家族、近隣、知人等と連絡を密に取れるよう話し合いを十分にしておく
27	新聞配達の人などに自分の状況を毎日点検してもらう
28	助けてもらうためにすぐに駆け付けてくれる人作っておく（人とのつながり）
29	話し合いをしておく 一人暮らしの方に近所の人電話番号を知らせお互いに連絡
30	自治会が主体となって決めておくべき

参加者の発言等一覧

委員会名：環境厚生常任委員会

発言等内容	
31	要支援者名簿にここに避難経路、支援者の作成を行う
32	近所で支援できる人（誰が助けるか決めておく）
33	スマホで市役所と個人が繋がり安否確認ができるシステムを作る
34	台帳登録は一人で避難できないことがはっきりしているなど台帳登録の条件を付ける
35	個人情報の線引きは難しいのでない方がいい
36	支援者に個人情報が伝わらないと対処がわからないので情報提供は必要
37	避難要支援者名簿の登録方法は具体的な内容が見直しをした方が良い
38	無理なこと。公共機関、消防団の手助けは災害時は個人避難の手助けは無理なので回りの手を借りる

参加者の発言等一覧

委員会名：産業建設常任委員会

発言等内容	
1	市道補助の活用を
2	家の前の道路は私道で、私が管理している
3	林道もあるが市では舗装できないと言われたので、自分たちや市でも砂利を敷いているが、除雪の一部は市で行っている
4	やっている
5	市道は市、私道は個人が守っている
6	草刈りは自分たちでしている
7	市道と私道の区別は知っているが、私道を舗装してほしい
8	除雪はボランティアで中学生にも協力してもらっている
9	市の担当者に話しをすれば、ある程度対応してくれるので、感謝している
10	自分の家の前は自分で守っている

参加者の発言等一覧

委員会名：産業建設常任委員会

発言等内容	
11	雪が降った時など、自分ではらっているし、草刈りも行っている
12	自分で守っている
13	除雪は市、草刈りは自分または自治会、砂利敷きなどは市
14	市道なので普段は各家庭が見守っているが、道の補修などは道路課が来ているよう
15	通学路は時間的な進入禁止を
16	家のすぐのところは私道なので自分たちで守っている
17	市道の幅を少し広くしてほしい
18	通学路が狭くて車がくると危険
19	林道だが、30年も住んでいるのに、壊れたので市にお願いしたが断られた 除雪も自分たちで行っている
20	家の前の道路は 1. 市役所 2. 住民・市民＝使っている人が守っている

参加者の発言等一覧

委員会名：産業建設常任委員会

発言等内容	
21	除雪不満はないが、遅い
22	通学路の拡幅
23	除雪について、降雪時の除雪重機の選定、除雪時重機使用方法、凍結防止剤の散布方法が重要
24	私道がでこぼこ
25	いとくの前の道路事故が多い
26	除雪はきっちりしているので不満はない

アンケートのまとめ

会場名：滝沢市多目的研修センター

問 1 議会報告会のきっかけ

ア 市議会だより	7	エ 市公式LINE	2
イ 市議会ホームページ	0	オ ポスター、チラシ	5
ウ 回覧板	8	カ その他	5

※「その他」の内容

自治会より要請：3
議員からの案内：1

問 2 報告会の内容について

ア 分かりやすかった	9
イ 分かりにくかった	3
ウ どちらでもない	5
エ 未記入	2

問 3 時間について

ア ちょうどよかった	12
イ 長かった	5
ウ 短かった	0
エ 未記入	2

アンケートのまとめ

会場名：滝沢市多目的研修センター

感想

No	記述内容
1	各テーブルに移動していろいろなテーマで話し合ったり、自分の思っている事を表に出すことができたので私は良かった 同じテーマで他の方がどう考えているかも少し知ることができて良かったです
2	大儀的な内容報告であったのが残念 具体的な施策などの説明が聞きたい
3	予算の手持ちの資料があるとよい 暑い中飲み物がなく約2時間はつらい ワールドカフェでの意見のフィードバックなど、具体的な何かがないと行う意味あるか
4	第2部の流れが悪い 司会？まとめが難しいかな？(進行が・・・)
5	ありがとうございます
6	よかった がんばれ！
7	普段、議員さん方々との様な機会がない中、今回初めて参加させて頂きありがとうございました
8	途中参加だったので、意見交換のみなので問2、問3は答えられません
9	一人で動けなくなった時については、もう少し話をしたかった
10	参加人数が少ないので、何か問題があるのを考えた方がいいと思います また、議員の年齢が高いので若い議員をだすことも必要だと思います
11	とても勉強になりました ありがとうございました
12	いろいろな方の意見を聴くことができて有意義でした

議会報告会 開催報告書 （ 2 班）

会 場	滝沢ふるさと交流館
実 施 日 時	令和 8 年 7 月 13 日 （ 月 ） 18 時 00 分 ～ 19 時 45 分
出席議員氏名 (議長含む)	角掛邦彦 齋藤明 佐藤澄子 奥津一俊 井上仁 川口清之 菅野福雄 鍵本桂 村木香織 小田島清美 (欠席者 : 遠藤秀鬼)
参加人数 (議員除く)	合計 : 19 名

記録者 : 小田島清美

参加者の発言等一覧

委員会名：総務教育常任委員会

発言等内容	
1	集会所等に赴く用事が無い市民が多いと思う（元村東自治会）
2	施設の老朽化への対応が懸念される
3	集会所の駐車場が狭いため、拡張が必要
4	集会所に係る本市の対応が遅いし、具体的対応が不足している
5	ふるさと交流会館を集会する場として利用しているが、子ども達が気軽に遊べるような工夫が必要
6	助成金、本市職員の対応など、地域間に格差があるのでは
7	一時避難所の機能を保持できる集会所にしてほしい
8	集会所に、常時、緊急時とも、適時に情報収集や提供ができる通信設備が必要
9	集会所に避難用資材のストックが必要
10	犬猫なども避難できる一時避難所としての機能を有する集会所が必要

参加者の発言等一覧

委員会名：総務教育常任委員会

発言等内容	
11	集会所の改修、エアコン設置および駐車場等を要望しているが、予算不足で対応が困難な現状
12	集会所が立地されていない自治会に対し、近隣集会所が無償貸与する仕組みづくりが必要
13	障がい者も利用しやすい集会所にするため、玄関・階段の所にスロープを設置することが必要
14	集会所を利用したイベントを企画し、子ども達を集めて、地域のつながりを作っていく活動がしたい
15	設備（エアコン、駐車場、ＴＶ等）を配備し、集会所を利用しやすい環境を構築すべき
16	集会所の建替えが必要な状況があるのに、未対応である
17	集会所にインターネット環境を整える必要がある
18	集会所を一時避難所として、指定するルールを作ってほしい
19	南牧野林自治会館は、狭隘。また、一次避難所として活用するには設備が不足している
20	集会所の利用ルールを地域独自で作成しているが。借料に差がある場合、問題はないのか

参加者の発言等一覧

委員会名：総務教育常任委員会

発言等内容	
21	元村自治会では、バリアフリー化をしていることから、利用しやすい
22	集会所は、バリアフリー化をして高齢者にも使いやすいようにする必要がある
23	元村東自治会は、ふるさと交流館を利用できるため、不自由は感じられない
24	元村東自治会は、去年、宝くじ補助金を使ってエアコン設置、トイレ修繕等を実施したが、補助金獲得に長期間を必要とした
25	国分自治会では、集会所の設備、備品等、充実しているし、バリアフリー化も図られている
26	放課後、児童が勉強できるなど、集会所を子供の居場所づくりにしてほしい

参加者の発言等一覧

委員会名：環境厚生常任委員会

発言等内容	
1	避難どうする？ 助けに来てくれるのを待つか、もしくは諦める
2	どうしようもないかも
3	物を叩いて音で知らせる
4	音が出るツールを用意しておく（笛、ブザーなど）
5	じぶんがここにいる事を知らせることに努力する （ライト、スマホライトの活用）
6	大声で知らせる
7	心配はしているけれど考えられない
8	直ぐに助けてもらうために玄関鍵を掛けないでいる
9	災害時に発煙筒で知らせる
10	地域の中でコミュニケーションが取れていることが大事 顔が見える付き合いを大事にすることで避難の際に声をかけやすくなる

参加者の発言等一覧

委員会名：環境厚生常任委員会

発言等内容	
11	対策について 家族で住んでいても日中は1人という方がいるが家族の意向で情報を得づらいところがある そのような場合のためにも避難対応は市が行うべき
12	1400人のハザードマップを作成する
13	万が一に備えて訓練は必要であり特に役割分担や指示体制のについてしっかりと行うべき
14	自分の安全の確保と家族の安全を確認した上で行動する
15	各自治会で取り組んでいる自主防災の役割も重要
16	命を助けるのであれば避難指示警戒レベル4以上の場合、個人情報の開示が必要
17	自治会の役割として避難体制を計画すべき
18	民生委員だけで対応するのは難しい 助けるためのお助けマップなどの作成を自治会が行うこと
19	聴覚障害の方への声かけも難しいので日頃からのお付き合いを大事にする
20	日頃から近所の方と親しくしておく

参加者の発言等一覧

委員会名：環境厚生常任委員会

発言等内容	
21	近所づきあいが大切
22	清掃活動の時など、班長に景品を配ってもらい各家庭の様子、顔ぶれなどを知ってもらう
23	新しい世帯が多い地域ではなかなか実際の訓練が難しい。近所のつながりも少ない
24	若い世帯は近所付き合いもない。小中の学区がバラバラに分かれる地域は（元村南自治会）
25	災害時に誰が支援するかどのように援助するか
26	高齢者支援の担い手がない 自分の家族等で精一杯
27	家族のサポート 民生委員の負担増をどうするのか
28	半単位で町内の状況報告をしてはどうか
29	家庭、家族状況を地域で把握する 支援が必要な人を地域で把握
30	民生委員や結づくりの会、福祉部などに聞き取って各家庭の状況などを自治会で把握する

参加者の発言等一覧

委員会名：環境厚生常任委員会

発言等内容	
31	自治会で避難計画を立てて実際に訓練してみる 振り返りをして次に活かす
32	個人情報保護のため、要支援者の情報を把握している人がごく一部 ただ実際の災害等のときに役にたてられるのか
33	個人情報がネックとなる
34	行政は受け身 発信の工夫は？ 自治体の限界
35	金ヶ崎の事例 赤・青・黄の旗で家の状況を周りへ伝える
36	実際に孤独死などがある 民生委員の動きにも個人差が
37	イメージはできていても具体的に動けない 連絡先などわからない
38	どこまで支援の手が届くのか
39	母が亡くなる時、入所する施設を探すのが大変だった
40	避難対応の全ては個人情報を把握している民生委員が全て行なったほうが良い
41	災害の種類が多くそれぞれで対応が変わる

参加者の発言等一覧

委員会名：産業建設常任委員会

発言等内容	
1	通学路なので白線や側溝のふたなど注意して早めに要望を出す
2	除雪を自治会の防犯、交通担当が早くからやっている
3	自治会に舗装等の要望がきたらすぐに市へ連絡
4	自治会で道路清掃、側溝泥上げなどする際に不備などの話しが出てくる
5	道路清掃等、頻繁に開催して景品等を用意することで出席率も良い顔を合わせて協力体制ができる
6	私道とはいえ誰のもの？調べ方がわからない責任の所在は？
7	街灯を明るくして防犯してほしい
8	川が溢れたことがあり、深い側溝に変えて手入れが減った新しい住宅地はそもそもきれい
9	スクールガードさんがよくチェックしてくれている
10	点字シートや白線はすぐにはがれやすい

参加者の発言等一覧

委員会名：産業建設常任委員会

発言等内容	
11	宅地造成により交通量が増えているので安全面に不安がある
12	市道は除雪車がくるが裏の方は来ない 雪を捨てるところが少ない
13	側溝の溝の破損を直してほしいと要望があるが程度があるようで人それぞれの意見があり難しい
14	小学校ができ、大型バスが通るようになり、道が悪くなり、家が傾きそうという家がある
15	除雪に関する問い合わせが多い
16	私道 6m幅 × 30m長を 4 軒で管理。雪かきは大変
17	私道を市道へできるのか
18	除雪ではなく排雪が重要では？
19	市道と私道の全体マップがあれば
20	除雪の公平性は？

参加者の発言等一覧

委員会名：産業建設常任委員会

発言等内容	
11	宅地造成により交通量が増えているので安全面に不安がある
12	市道は除雪車がくるが裏の方は来ない 雪を捨てるところが少ない
13	側溝の溝の破損を直してほしいと要望があるが程度があるようで人それぞれの意見があり難しい
14	小学校ができ、大型バスが通るようになり、道が悪くなり、家が傾きそうという家がある
15	除雪に関する問い合わせが多い
16	私道 6m幅 × 30m長を 4 軒で管理。雪かきは大変
17	私道を市道へできるのか
18	除雪ではなく排雪が重要では？
19	市道と私道の全体マップがあれば
20	除雪の公平性は？

参加者の発言等一覧

委員会名：産業建設常任委員会

発言等内容	
21	道路のパトロールは誰が？穴とか
22	市、業者、近所の方々、自身
23	除雪対応について
24	除雪対応にムラがある
25	市、自治会（植栽）
26	市道、私道４軒で守っている 草刈りは班で行っている 除雪は最近やってくれるようになった
27	歩道は自分が気を付けているが、県と市は
28	歩道は自分で除草剤をまいて管理している
29	県道、市道は関係自治体で行っている
30	動物がひかれた時の処理は自治体、警察に対応して頂いている

参加者の発言等一覧

委員会名：産業建設常任委員会

発言等内容	
31	自宅前は私道で自分自身で守る
32	市道脇の植栽は自治会で
33	降雨時に通学路が砂利でかわいそう
34	私道3軒、除雪1人でしている
35	除雪を丁寧にしてほしい

アンケートのまとめ

会場名：滝沢ふるさと交流館

問1 議会報告会のきっかけ

ア 市議会だより	9	エ 市公式LINE	0
イ 市議会ホームページ	1	オ ポスター、チラシ	2
ウ 回覧板	3	カ その他	6

※「その他」の内容

自治会から：3
地域づくり：1
議員から：1

問2 報告会の内容について

ア 分かりやすかった	9
イ 分かりにくかった	5
ウ どちらでもない	4
エ 未記入	1

問3 時間について

ア ちょうどよかった	14
イ 長かった	1
ウ 短かった	3
エ 未記入	1

アンケートのまとめ

会場名：滝沢ふるさと交流館

感 想	
No	記述内容
1	議会報告の内容が分かりにくい
2	もっと市民が参加できるやり方など、市民の言葉もっと市役所の担当者の方が？
3	いろいろな話が聞けて参考になりました 個人的に相談したい（教育関係）ことが相談できる場なのかと思っていたのでちょっと違いましたがいろいろ聞けて良かったです
4	地元の住民の方とお話しできてよかった 頭の体操になりました
5	参加して良かったです お疲れさまでした ありがとうございました
6	ほかの地区の情報を得ることができた
7	報告会については分かりにくかったです
8	ほかの自治会の意見が聞けて良かったです 予算の紙ベースが無かったためどちらでもないに○
9	良かったです
10	議会報告会初めて参加させていただきました 勉強になりました
11	報告会の前半は流れが分からなかったが、後半は会話がスムーズにできるようになって良かった
12	市民との対話またお願いします
13	リアルな課題でとても参考となりました

議会報告会 開催報告書 （ 2 班）

会 場 名	滝沢市北部コミュニティセンター
実 施 日 時	令和 8 年 7 月 27 日 （ 月 ） 18 時 00 分 ～ 19 時 45 分
出席議員氏名 （ 議 長 含 む ）	角掛邦彦 相原孝彦 佐藤澄子 奥津一俊 井上仁 川口清之 菅野福雄 藤原治 村木香織 小田島清美 （ 欠席者 : 齋藤明 遠藤秀鬼 ）
参加人数 （議員除く）	合計 : 8 名

記録者 : 小田島清美

参加者の発言等一覧

委員会名：総務教育常任委員会

発言等内容	
1	集会所等の清掃は地域が担っているが、コミュニティ形成に効果があると感じている
2	施設の備品（椅子やテーブル等）が損壊している現況に対し、具体的な対処方法が分からない
3	集会所の有料利用促進を図ることが必要
4	集会所の施設管理を担ってくれる人が少なくなっている
5	個人所有の公民館を利用しているが、継続的利用に不安を感じている
6	集会所等の予約が簡単にできるシステムを構築すべき
7	トイレをきれいに使ってもらうための工夫が必要
8	集会所等の清掃を担っている地域住民の高齢化により、時代経過に伴って不安が募っている
9	集会所の移転を市に依頼しているが、もっと、市民の意見を聴く機会が必要と感じている
10	ネット環境（フリーWifi）が集会所に必要

参加者の発言等一覧

委員会名：総務教育常任委員会

発言等内容	
11	集会所を利用する市民に対し、分かりやすい利用説明書の作成が必要
12	集会所利用に対し、全世代に対応した備品の配備を検討すべき
13	集会所の老朽化に対する対応について、市民と意見交換する場づくりが不足している
14	集会所にアクセスできる交通手段が確保できない市民に対し、施策を検討すべき
15	集会所と自宅を結ぶことができるツール、例えば、集会所でZoomが使える環境整備が必要
16	集会所の水抜きなど、誰でも理解できるマニュアルを市が率先して作成してほしい
17	集会所に配備している椅子やテーブルなど、高齢者に優しくない仕様のため、備品についても検討してほしい
18	集会所の耐震性能が分からない。市から提示してほしい
19	集会所の不具合な状態について、是正する方法や依頼先等が分からない

参加者の発言等一覧

委員会名：環境厚生常任委員会

発言等内容	
1	事前防災を
2	周知がまず必要 個人情報のしぼりの扱い方 ポスターをあちこちに貼り周知
3	スマートフォンで助けを求められるようにしておく
4	自治会の班に要介護1人暮らしの方がいるかどうかを知る
5	近所との交流 日常でいざという時頼れるように
6	制度上、活用しにくい仕組みと思った 個人情報保護でむずかしいが、もっと実用的な市独自の取り組みを検討できないか
7	対象者の自宅地図を班長に配布する
8	地域の世帯状況が判らない 介助が必要な人がいるか判らない
9	制度があること自体知らなかった 対象になる人もこの制度を上手に活用出来ていないのでは
10	要支援者の情報の共有化ルールが必要 万が一の時の対象方法も

参加者の発言等一覧

委員会名：環境厚生常任委員会

発言等内容	
11	自分が要支援者との表示として小旗を出す
12	地域内の各世帯の状況把握をする
13	滝沢NAVI、公式LINEを使い情報収集できるようにする

参加者の発言等一覧

委員会名：産業建設常任委員会

発言等内容	
1	「生活道路の利活用」に係るルールを守る
2	市民（Nさん）が私道の除雪と草刈りを実施していること、感謝しかない
3	自宅前だけは自分で対応している
4	一本木ではそんなに問題がない
5	砂利道は、砂埃がひどい
6	補助制度を知らない人もいると思う
7	市長が変わってから、除雪してくれなくなった
8	いずみ巣子は、道路の補修材料を市から支給されている
9	生活道路は、法改正で30km/hになる
10	草刈りをしてくれる人への予算措置が必要である

参加者の発言等一覧

委員会名：産業建設常任委員会

発言等内容	
11	草刈りがされていなくて、伸びっぱなしのところが増えている
12	市道、農道、私道の区別がつかない
13	私道が家の後ろに50mくらいあるが、自分で対応している
14	私道は除雪補助をもらった後は、金を払って人に頼んでいる
15	補助制度の周知が必要
16	毎年、地域住民で砂利を住民負担で入れている
17	市道で毎年、同じところに穴が開く

アンケートのまとめ

会場名：滝沢市北部コミュニティセンター

問 1 議会報告会のきっかけ

ア 市議会だより	2	エ 市公式LINE	0
イ 市議会ホームページ	0	オ ポスター、チラシ	1
ウ 回覧板	2	カ その他	7

※「その他」の内容

議員からの声掛け（3）
地域づくり懇談会からの案内
地域の方からの誘い
役員からの声掛け

問 2 報告会の内容について

ア 分かりやすかった	5
イ 分かりにくかった	3
ウ どちらでもない	0
エ 未記入	0

問 3 時間について

ア ちょうどよかった	8
イ 長かった	0
ウ 短かった	0
エ 未記入	0

アンケートのまとめ

会場名：北部コミュニティセンター

感想

No	記述内容
1	参加者が少なく自分事としてとらえていない住民が多いと思う 情報をよく見ていない クレームでなく、自分に合う情報を得ていかなければと思う
2	各テーマに関して理解が深まった 課題として認識できた 資料は平易な文言で作成説明してほしい 意味が分からない文言があった
3	意見交換の場で、各分野の現状や課題を理解することができて良かった 他の地域、参加者同士、議員の方の様々な考えを聞くことができとても参考になった
4	話しやすいテーマで良かった
5	参加者の年齢立場(自治会、学校、老人クラブ、育成会、まちづくり)が、バラエティーだと意見も参考になる ワールドカフェの回るメンバーも同じでなく、一人一人ばらけた方がより面白いかと
6	各自治会まで、報告会参加を周知させた方が良いのでは？

3-6 記録写真



① 葉の木沢山活動センター（参加者 22名）



② 滝沢市役所（参加者 7名）



③ 滝沢市多目的研修センター（参加者 19名）



④ 滝沢ふるさと交流館 (参加者 19名)



⑤ 北部コミュニティセンター (参加者 8名)

3-7 周知方法

市民への開催周知については、たきざわ市議会だより、市議会ホームページ、回覧板、地域づくり懇談会会長への文書、市公式LINE、報道機関等への情報提供のほか、ポスターの掲示やチラシの配布を行うため、以下の資料を作成しました。



2026・滝沢市議会・議会報告会 おでんせ会議

開催場所と日時 6月30日～7月27日

目的
多くの市民の皆さんに議会の活動を報告し
意見をいただいて議会活動に反映します。

第一部 議会の報告
○R8年度予算審査
○3常任委員会の調査
○質問・意見

第二部 意見を聞かせて!

テーマ1
使いやすい集会所にするために

テーマ2
一人で動けなくなった時、避難どう
する?

テーマ3
あなたの家の前の道路、だれが守っ
ていますか?

6/30 (火) 葉の木沢山活動センター
18:00～20:00

7/5 (日) 滝沢市役所
10:00～12:00

7/10 (金) 滝沢市多目的研修センター
18:00～20:00

7/13 (月) 滝沢ふるさと交流館
18:00～20:00

7/27 (月) 北部コミュニティセンター
18:00～20:00

申込不要

ご都合に合わせて
場所をお選び下さい!

主催 滝沢市議会

問合せ 019-656-6591 滝沢市議会事務局 [詳しくはこちら▶](#)



4 まとめ

滝沢市議会では、滝沢市議会基本条例第9条に基づき、6月30日から7月27日までの日程で「令和8年滝沢市議会議会報告会」を開催しました。

今年の議会報告会は、地域別計画で示された11の計画地域の地域づくり懇談会などのご協力のもと、市民が参加しやすい日時、場所に参加していただけるように5ヵ所で開催しました。市民との意見交換については各常任委員会の所管の範囲で行うなど、幅広い層をターゲットとして実施し、75名の方（去年は92名）に参加いただきました。

各会場では、現在、滝沢市議会が取り組んでいる「政策サイクル」に基づき、令和8年度の予算審査、各常任委員会で進行中の所管事務調査について報告を行い、その後、次なる調査に向けて、ワークショップ形式による意見交換を行い、地域課題の掘り起こしをすることができました。

今回の議会報告会を通して、昨年いただいたご意見へのフィードバックだけではなく、広く市民の方々の声を聴くことができ、さらに、広く市民の方々に向けて滝沢市議会の情報を発信することができました。

今後も「開かれた議会」「市民とともに歩む議会」「行動する議会」の理念のもと、議会報告会で各地域からいただいた課題や意見を踏まえ、より一層市民の負託に応えられるよう、以下に示す振り返りと次回への提案を介して、市民福祉の向上のため議会活動に取り組んでまいります。

① 開催期間（6～7月開催）について

【振り返り】

- ・会場が暑かった場合の水分提供が必要（北部コミセンの時は気温が低く、扇風機があっただけよかった）。
- ・エアコンのない体育館だったため、気温が上がっている時は、熱中症対策が必要と感じた（葉の木沢山活動センター）。
- ・回を重ねる毎にノウハウが出来ていった。

【次回への提案】

- ・ペットボトル（1ℓ）と紙コップ又は魔法瓶（麦茶等）の用意も必要。
- ・市民が集まりやすい環境調査も必要。
- ・7月上旬までとする。
- ・エアコンがない施設もあるため、暑さが酷くない時期の開催検討が必要。
- ・扇風機だと騒音で、参加者が聞き取りづらくなるため、手立てが必要。

② 開催時間（120分間）について

【振り返り】

- ・参加人数により、90分～120分で調整必要。

【次回への提案】

- ・90分～120分程度が適正。

③ 内容（受付、進行、報告内容等）について

【振り返り】

- ・2人対応で、良好だった。
- ・受付名簿欄に自治会名記入欄が必要（急遽、受付簿の右側に書いてもらった）。
- ・受付から各テーブルへのアテンダントが必要。

- ・進行において議長挨拶を失念しそうになった。
- ・第1部の議会報告について、参加者の理解度に疑問を感じた。
- ・予算審査に係る資料も配布した方がいい。
- ・所管事務調査に対する質疑が少なかった。
- ・第2部の意見交換について、市民生活に密着したテーマ設定で活発な意見交換ができた。しかし、参加者からの意見を書き添えてからコメントすることが十分ではなかった。また、一部のグループで意見の聞き取りではなく、新たな説明会のようになっていた。
- ・テーブル移動の説明を PowerPoint は使わず口頭で行った。
- ・記録写真撮影、タイムキーパーについて、一部役割が果たせていなかった。
- ・一部、備品の欠品が確認された。
- ・物品搬入は、担当者が統一であったため、スムーズであった。

【次回への提案】

- ・受付名簿について、自治会名の記入欄を追加する。
- ・参加人数によりテーブル数が減る場合もあるため、5分ほど前になったらテーブル数を判断し、班全体にアナウンスしアテンダントすることが必要。
- ・進行用のシナリオを作成する必要がある。
- ・議会報告について、簡単な表現に留意すべき。
- ・報告会だけではなく、あらゆる機会です管事務調査の内容を市民にアピールすることが必要。
- ・議会だよりを参加者全員に配布することも必要。
- ・意見交換の場は継続すべき。

④ 報告会全般について

【振り返り】

- ・ワールドカフェ形式は参加者の意見を引き出しやすいため、聞き手役のスキルが重要。今後、さらに充実させるために聞き役としてのレベルアップの研修を何度か開催したほうが良い。特にロールプレイを何度か行うことがよい。
- ・PowerPoint を使用することで、内容を共有しながら進めることができた。
また、進行も時間のずれが少なく、スムーズに行うことができた。その結果、参加者にも内容が良く伝わったと感じた。
- ・チームワークを無視する行動が一部に見られた。
- ・参加者を増やすための工夫をもっと検討したい。
- ・水分を持参していない方も多く、熱中症予防の観点からドリンク支給の検討も必要であると感じた。
- ・アイスブレイク時に、軽い体操を行うことで同じ効果が得られると感じた。
- ・子ども同伴の参加者への対応、案内のポスター設置場所、各戸への回覧の検討を行うべき。
- ・時間に遅れてくる方も考慮し、休憩のタイミングを工夫するべき。
- ・休憩時間を意見交換の途中に挟むより1部と2部の間にした方が進行がスムーズと感じた。2部に入るまでに参加者が増えたときのテーブル調整の時間にもなる。
- ・準備、撤収時のしまい方の不備で備品の欠品が発生。
- ・第1部の議会報告の内容が理解できていないと感じた。

- ・参加者の減少が懸念。

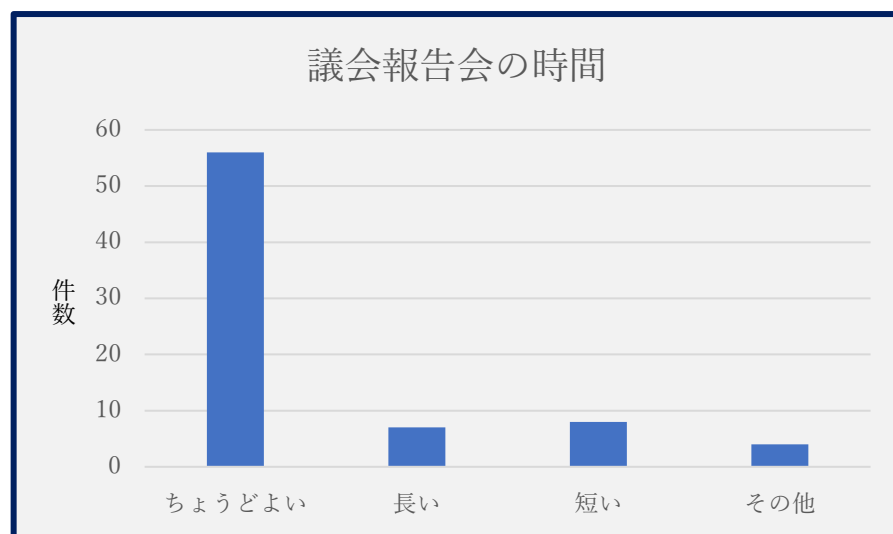
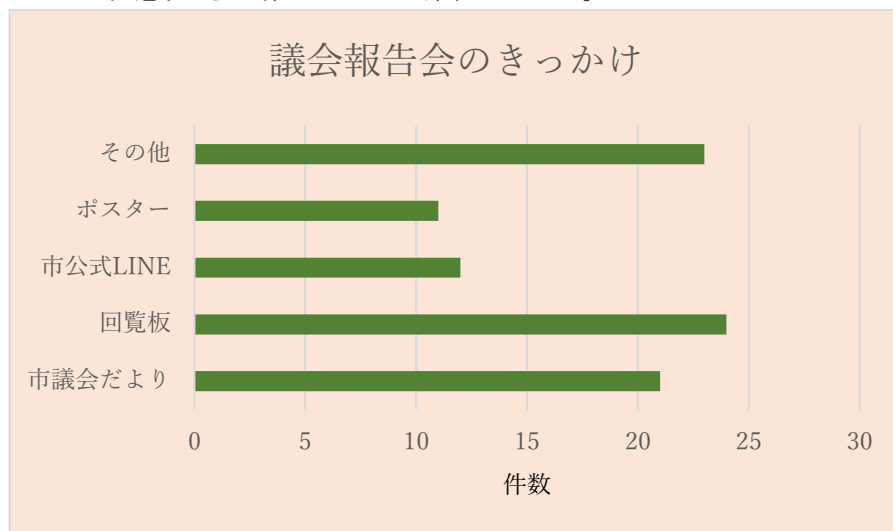
【次回への提案】

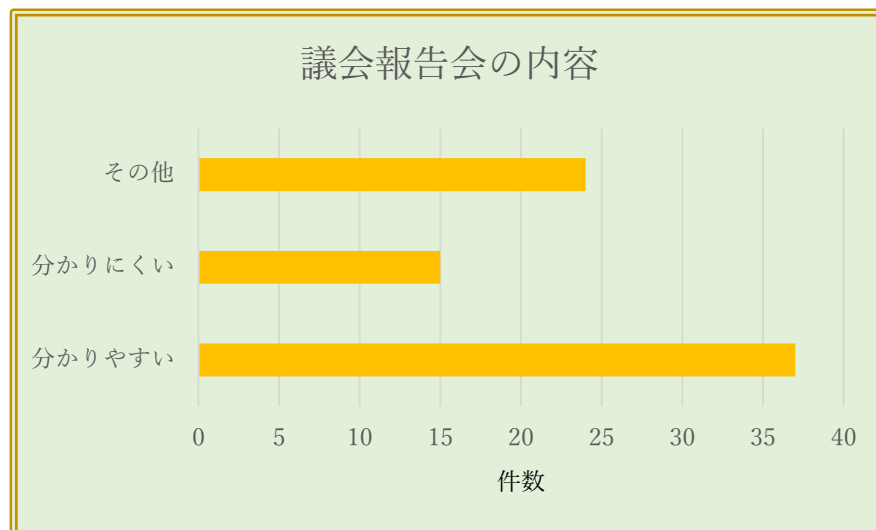
- ・ワーキンググループの研修が必要。
- ・休憩タイミングについては、柔軟な対応が必要。
- ・備品欠品を回避するため、持ち込み時の片付けが必要。
- ・議会報告については、ポイントを絞り、理解しやすい言葉の選択が必要。
- ・キッズスペースの設置や時間帯など、子育て世代が参加しやすい工夫が必要。
- ・対象とする参加者を明確化し、それに対する最適な周知方法を検討すべき。

⑤ アンケート結果について

【振り返り】

- ・報告会に参加したきっかけは、市議会だよりと回覧板を合わせた各世帯で確認がとれるツールが半分程度を占めていた。また、市公式LINEからの参加者が約1割強であったことから、電子媒体の普及が進みつつあると感じた。
- ・議会報告会の内容は、約半分の参加者が分かりやすかったと記載している一方、分かりにくいと回答した方が約2割いることが把握できた。
- ・議会報告会の時間については、約7割の参加者が適切な時間であったと評していたが、短いという意見も少数であるが確認できた。





【次回への提案】

- ・参加者を増やすためにも、各世帯で把握できるアナログ媒体と市公式LINEも含めたデジタル媒体、両面からの情報発信が重要であることを提案する。